

CMI 株式会社

横浜市鶴見区鶴見中央2-12-30-105

TEL: 045-717-8575 FAX: 045-717-8683

中国市場の炭素材料関連製品の動向

(2025 年 7 月)

1. ニードルコークス

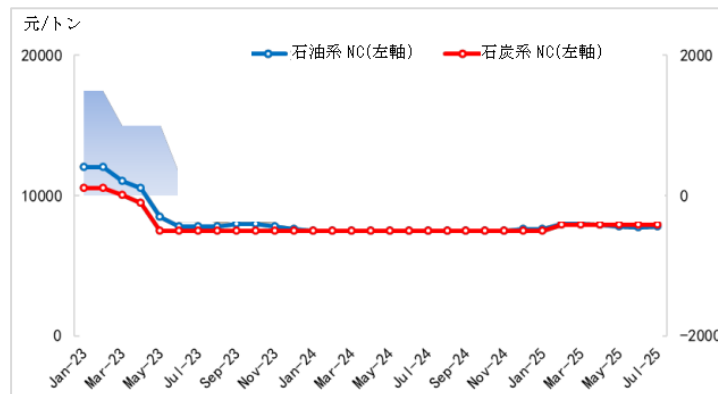
2025 年 7 月、中国のニードルコークス（以下、「NC」）の在庫量が減少しているため、月末に一部の企業は生産を再開し、NC 業界の稼働率が上昇している。生コークスの価格はやや低下したが、煅焼後コークスの供給が逼迫し、一部のメーカーは出荷価格を上げるようになっている。7 月 31 日現在の NC 価格は下記の通りである。

● 中国国産 NC 価格（1 元＝20.58 円で換算）

石炭系 NC は 7,500～8,500 元/トン（15.43～17.49 万円/トン）

石油系 NC は 7,400～8,700 元/トン（15.23～17.90 万円/トン）

石炭系、石油系生コークスは 4,700～6,300 元/トン（9.67～12.97 万円/トン）



出典：ICC 資訊

図 1. 石油系 NC と石炭系 NC の価格推移（2023 年 1 月～2025 年 7 月）

● 輸入 NC 価格（1 ドル＝146.78 円で換算）

石炭系：

日本からの輸入 NC は 800 ドル/トン（11.74 万円/トン）

韓国からの輸入 NC は 800 ドル/トン（11.74 万円/トン）

石油系：

英国からは 925～1,125 ドル/トン（13.58～16.51 万円/トン）

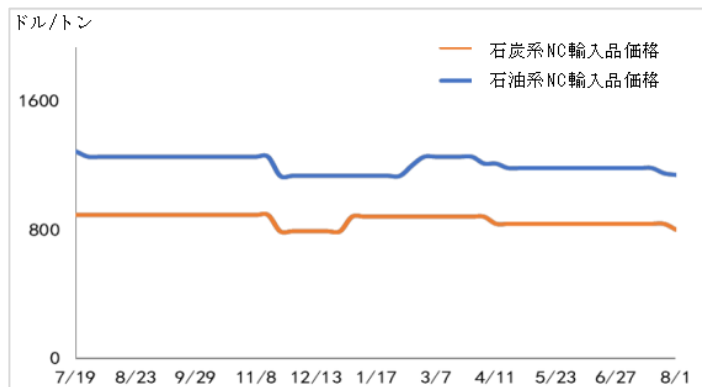
日本からは 1,100～1,300 ドル/トン（16.15～19.08 万円/トン）

負極用コークスは 650～800 ドル/トン（9.54～11.74 万円/トン）

CMI 株式会社

横浜市鶴見区鶴見中央2-12-30-105

TEL: 045-717-8575 FAX: 045-717~8683



出典：ICC 資訊

図 2. NC 輸入品の価格推移（2024 年 7 月～2025 年 8 月）

原料側から見ると、7 月下旬に石炭ピッチの稼働率が低下し、供給量が減少した。また、原料のコールタールの値上がりは石炭ピッチの価格を押し上げた。月末現在、改質ピッチの価格は 3,900～3,950 元/トン（8.03～8.13 万円/トン）で、中温ピッチは 3,850～4,080 元/トン（7.92～8.40 万円/トン）であった。低硫黄分オイルスラリーの需要は横這いであり、価格は低下傾向にあった。月末の価格は 3,850～3,900 元/トン（7.92～8.03 万円/トン）となった。

2. 石油コークス

7 月、負極材料による需要増加のため、低硫黄分石油コークス市場が堅調に推移しており、価格は上昇した。月末時点の価格を表 1 に示している。低硫黄分煅焼コークスの価格も上昇した。

表 1. 低硫黄分石油コークスの価格

企業別	価格（元/トン）		
	7 月 1 日	7 月 30 日	増減幅
大港石化	3,430	3,660	△230
大慶石化	3,780	4,000	△220
撫順石化	3,930	4,200	△270
錦西石化	3,430	3,570	△140
錦州石化	3,480	3,600	△120
惠州石化	3,650	3,800	△150
安慶石化	3,780	4,130	△350

3. 黒鉛電極

7 月、黒鉛電極市場は上昇傾向にあった。これは原料の低硫黄分石油コークスの価格上昇を受け、黒鉛電極価格が上昇したからである。同月中旬、大手黒鉛電極メーカーは UHP 黒鉛電極の価格を

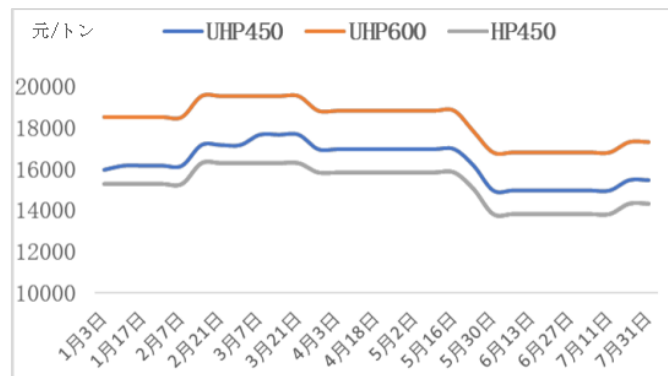
CMI 株式会社

横浜市鶴見区鶴見中央2-12-30-105

TEL: 045-717-8575 FAX: 045-717~8683

3～5%引き上げた。月末現在、UHP400mm 規格黒鉛電極の価格は 15,500～16,000 元/トン（31.90～32.93 万円/トン）、UHP450mm 規格（NC 含有量が 30%）は 15,000～15,500 元/トン（30.87～31.90 万円/トン）、UHP600mm 規格は 17,000～17,500 元/トン（34.99～36.02 万円/トン）、UHP700mm 規格は 20,000～21,000 元/トン（41.16～43.22 万円/トン）だった。

供給面では、中小企業は低い稼働率で推移したが、大手黒鉛電極メーカーは通常生産を維持し、市場全体の供給量は安定していた。需要面では、高炉製鉄所の利益は原料炭価格の上昇により縮小した。全国の電気炉製鉄所の設備利用率は前月より低下し続け、月末からやや回復してきた。ICC 資訊によると、7 月 31 日現在、全国 135 社の電炉を有する製鉄所の稼働率は 48.17%で、電炉鋼の生産量は 1 日当たり 30.23 万トンであった。

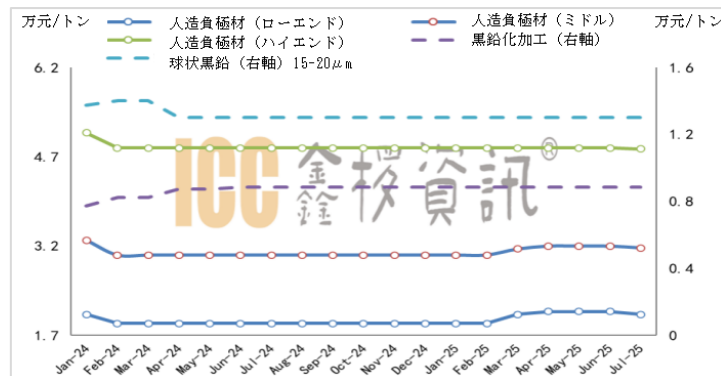


出典：ICC 資訊

図 3. 製品別黒鉛電極の価格推移（2025 年 1 月～7 月）

4. 負極材

7 月、負極材料業界の生産量は増加した。特に主要大手メーカーが高い稼働率を維持したため、生産量が明らかに増加した。中堅企業は安定した供給を維持し、小規模企業の出荷量は減少した。



出典：ICC 資訊

図 4. 負極材と黒鉛化加工の価格推移（2024 年 1 月～2025 年 7 月）

CMI 株式会社

横浜市鶴見区鶴見中央2-12-30-105

TEL: 045-717-8575 FAX: 045-717~8683

大手電池メーカーは競争入札で負極材料を調達したため、大手負極材料企業は市場シェアを確保するために価格を引き下げることにした。7月の負極材料の平均価格は300～500円（0.62～1.03万円/トン）低下した。

炭素材料関連製品価格表（2025年7月31日）

製品	指標	税込価格（1トン当たり）	
		人民元（万元）・米ドル	日本円（万円）
石油コークス	1#A	0.37～0.42	7.61～8.64
	1#B	0.36	7.41
輸入石油コークス	1#A	0.38～0.39	7.82～8.03
	1#B	0.34～0.35	6.10～7.20
煅焼コークス	低硫黄分	0.49	10.08
石炭ピッチ	改質ピッチ	0.39～0.40	8.03～8.23
	中温ピッチ	0.39～0.41	8.03～8.44
被覆ピッチ	軟化点 200	0.60～0.70	12.35～14.41
	軟化点 280	1.30～1.50	26.75～30.87
中国 NC	石炭系生コークス	0.55	11.32
	石炭系煅焼コークス	0.79	16.26
	石油系生コークス	0.58	11.94
	石油系煅焼コークス	0.78	16.05
海外 NC	石炭系（日本）	800	11.74
	石炭系（韓国）	800	11.74
	石油系（日本）	1,200～1,300	17.61～19.08
	石油系（英国）	1,025～1,225	15.04～17.98
黒鉛電極	UHP450mm	1.55～1.60	31.90～32.93
	UHP450mm (NC含有量 30%)	1.50～1.55	30.87～31.90
	UHP550mm	1.65～1.70	33.96～34.99
	UHP600mm	1.70～1.75	34.99～36.02
	UHP650mm	1.85～1.90	38.07～39.10
	UHP700mm	2.00～2.10	41.16～43.22

CMI 株式会社

横浜市鶴見区鶴見中央2-12-30-105

TEL: 045-717-8575 FAX: 045-717~8683

黒鉛化加工	箱型炉	0.82~0.95	16.88~19.55
	アチソン炉	0.97~1.15	19.96~23.67
天然負極材	ローエンド	1.60~2.90	32.93~59.68
	ミドルレンジ	3.30~4.10	67.91~84.38
	ハイエンド	5.00~6.50	102.90~133.77
人造負極材	ローエンド	1.75~2.35	36.02~48.36
	ミドルレンジ	2.47~3.87	50.83~79.64
	ハイエンド	4.90~7.80	100.84~160.52
球状黒鉛	大球 (15~20 μ m)	1.20~1.40	24.70~28.81
	小球 (6 μ m)	1.75~1.95	36.02~40.13
天然黒鉛	黒竜江	0.27~0.30	5.56~6.17
	山東省	0.29~0.32	5.97~6.59

注 1 : 中国国内価格は税込み出荷価格で、単位 : 万元/トン、1 元=20.58 円で換算。

注 2 : 海外 NC 価格は CIF 価格で、単位 : ドル/トン、1 ドル=146.78 円で換算。

情報源 : ICC 資訊